

# 文武二道

※「先づ武士は、文武二道と云ふ二つの道を嗜むべし、  
最も肝要なり」 宮本武蔵：五輪書・地之巻より

## 新入生20名を迎える令和2年度がスタート

### <入学式式辞より要旨>

中学校は小学校と違うところがたくさんありますが、その中で重要なと考えてほしいことを話します。それは「主体性を持つこと」です。「主体性」とは「すべきこと=目的」を明確にすることから考え方実行する態度のことです。中学校では自分たちで考えて活動する場面が多くなります。もちろん先生方もアドバイスをしますが、基本は「主体性」です。誰かに言われてから気づいて行ったりするのではなく、見通しを持って考え、気づき、自分で、自分たちで活動を作り上げていくのです。そこが中学校の難しさでもあり、おもしろさでもあります。

さて、皆さんはどのような中学校生活を送ろうと思っていますか？勉強や部活動、様々な行事、伝統の一本木さんなど頑張りたいと思っていることはそれぞれあると思いますが、是非「主体性」ということも頑張ることの一つにしてほしいです。明日から3年生・2年生の先輩方をお手本にして、全校生徒、先生方、保護者の方々、そして地域の方々と一緒にとなって「新生一本木中学校」として、さらに発展させていきましょう。



令和2年4月27日発行 文責 菊池千賀子

### \*新しい先生方が着任しました\*

令和2年度定期人事異動により、4月1日に4名が新しく着任しました。よろしくお願ひいたします。

校長 菊池千賀子（久慈市立久喜小学校より）  
副校长 木村 洋（盛岡市立黒石野中学校より）  
教諭 照井 聰樹（滝沢市滝沢第二中学校より）  
主任用務員 片山 星司（滝沢市立一本木小学校より）

### □ 令和2年度生徒数 □

学年	男子	女子	計
1	14	6	20
2	9	9	18
3	6	7	13
計	29	22	51

### □ 令和2年度教職員 □

校務分	氏 名	学年等	教科	部活動
校長	菊池千賀子			
副校长	木村 洋			
教務主任	松島 一雄	1学年主任	社会	排球女
生徒会担当	土川 英明	3学年担任	保体	排球男
進路指導	三上 智子	3学年主任	英語	排球男
生徒指導	佐藤美紀子	1学年担任	数学	卓球女
研究主任	照井 聰樹	2学年主任	理科	卓球
研究副主任	太田 祥子	2学年担任	国語	卓球男
養護教諭	菅原和歌子			
事務職員	田村 花香			
主任用務員	片山 星司			
非常勤講師	佐藤 靖子		音楽	
非常勤講師	一條喜久子		美術	
非常勤講師	吉田 拓人		技術	
非常勤講師	吉田 千春		家庭	
スクールカウンセラー	八重畠 里満			

=今年度一年間よろしくお願ひ致します=

### 交通安全教室実施

4月9日(火)交通安全教育専門員の津澤さん、三浦さんの2名においていただき実施しました。天候の関係で実際の路上走行はできませんでしたが、自転車の特性や乗り方、自転車の安全な利用の仕方を全校で確認しました。通学路は坂道が多く交差点での事故も心配です。安全な自転車利用を学校でも指導しますが、ご家庭でも安全について具体的な注意をお願い致します。



### 生徒会活動本格始動へ

4月14日(火)、新入生オリエンテーションを行いました。新型コロナウイルス対応で限られた時間の中、新入生に早く一本木中の生活に慣れてほしいという願いを持って、生徒会執行部を中心に準備を進めてきました。先輩方が1年間の行事や「一本木中学校の1日」を演劇風にし、授業や委員会活動の様子を分かりやすく説明してくれました。部活動紹介でも部活動の様子を一生懸命紹介してくれました。各部とも張り切って紹介している姿が印象的でした。

1年生もそれに応えるように、感謝とこれからの決意を発表しました。この会を受けて、本格的にスタートする学校生活が楽しく、充実したものになることを期待しています。



### PTA理事会が開かれました

4月14日(火)PTA専門部・理事部会、その後理事会が開かれ、昨年度の反省と今年度の活動計画等について協議後承認されました。今年度は総会が中止になりましたので、理事会の決定をもって総会の承認と換えさせていただきます。社会の情勢により計画通りには進まないところもあるかと思いますが、お手元に届きました議案書を熟読していただいた上で、今年度、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

# 【4月全校朝会・校長講話】

2020. 4. 14

先週の月曜日の入学式で先生が式辞の中で何を話したか聞いていた人、覚えている人はいますか？言葉だけでも良いです。キーワードがあつたのですが…。[2年生の岩井君が挙手をして発表してくれました。]

そうです！「主体性」です。3学年長の三上先生がさっそく学年通信第1号に書いて下さいました。

入学式で1年生の皆さんに「主体性」を持って活動しようということをお話ししました。実は初め、紹介式で3年生・2年生の皆さんに会うまでは、違う言葉を用意していました。「主体性」に似たような意味の言葉がありますが…誰かわかりますか？[3年生の小山田さんが挙手をして発表してくれました。]

そうです！「自主性」です。入学式で1年生の皆さんに「自主性」を大事にしましようと話すつもりでした。どちらも自分から動く・行動するということは同じですが、実はこの「自主性」と「主体性」という言葉は異なるようです。

まず「自主性」とは、「すべきことが明確」なことに、自分の判断で率先して行動することです。この場合、「すべきことを明確化した人」に責任があります。自分としてはやるべきことに率先して動くけれど、その結果の責任までは取らなくてよいということです。

対して「主体性」とは、「すべきことが不明確」なので、自分の判断でまず、すべきことが何かを明確に決めなければなりません。この場合、すべきことを決めた自分(たち)が行動の責任を負うことになります。どちらかといえば、「主体性」の方が難易度・レベルが高いといえます。身に付けるのが難しいスキルだということです。(でも主体性を持って行動した結果、うまくいかなかったからといって、皆さんに責任を取れ！ということは言いません。なぜなら、ここは「学びの場」だからです。先生方がアドバイスなどをして責任をとるようなことにならないようにします。)

6日の朝、紹介式・始業式での皆さんの様子を見て、皆さんはよりスキルの高い「主体性」を求めて、それに応えてくれるのではないかと感じたのです。

そこで、先生は校長室に戻り、急遽入学式の式辞の言葉を「自主性」から「主体性」に替えました。3年生、2年生の皆さんも今年度頑張りたいと思っていることがそれであるかと思いますが、どうか「主体性」ということも頑張ること・身に付けることの一つに入れてほしいです。全校生徒が「主体性」をもって考え、行動していくけば、必ず一本木中学校はもっともっと素晴らしい学校になるに違いありません。学校だけでなく、生徒の皆さん一人一人も必ず成長できるはずです。先生はそれを考えるだけで、ワクワクしてきます。

今年度、始まりはコロナで大変ですが、皆さんの成長する姿を楽しみにしていきたいと思います。

【責 任】	【やるべきこと】	
明確にした人	明 確 はっきりしている	自主性
自分（たち）	不 明 確 はっきりしていない ↓ 明 確	主体性